

第 16 回 腎病理夏の学校プログラム

8:55～9:00 開校挨拶

9:00～10:00 講義① 病変の定義と組織傷害の分類を中心として
(1)「腎生検病理診断の構築と報告書の標準化」と「診断アルゴリズム」
(2)「病変の定義と組織傷害の分類」

10:00～10:30 講義② 無症候性血尿・蛋白尿 (IgA 腎症)

10:30～10:40 (休憩)

10:40～11:10 講義③ ネフローゼ症候群 (FSGS)

11:10～11:40 講義④ 急性腎炎症候群 (感染関連腎炎)

11:40～12:10 講義⑤ MPGN・TMA (内皮細胞障害) 関連腎疾患

12:10～13:10 (休憩・昼食)

13:10～13:40 講義⑥ 膠原病関連腎疾患 (ループス腎炎)

13:40～14:10 講義⑦ M 蛋白関連腎疾患 (アミロイドーシス、骨髓腫腎、近位尿細管症)

14:10～14:25 (休憩) (10 グループに分かれる)

14:25～15:25 実習① ・無症候性血尿・蛋白尿 (IgA 腎症)
・ネフローゼ症候群 (FSGS)
・急性腎炎症候群 (感染関連腎炎)

15:25～15:35 (休憩)

15:35～16:35 実習② ・MPGN・TMA (内皮細胞障害) 関連腎疾患
・膠原病関連腎疾患 (ループス腎炎)
・M 蛋白関連腎疾患 (アミロイドーシス、骨髓腫腎、近位尿細管症)

16:35～16:45 閉会の挨拶、次回開催校のご挨拶